

◆ 理工学部 of 学生諸君へ（08年次生以降）

1. 理工学部 of 構成

本学理工学部は、「理学」と「工学」 of 融合による「複合知」を習得し、「人間・環境支援」をモットーとして、自然環境と調和した人間社会 of 実現に向けて積極的に取り組み、また知識基盤社会に十分に適応できる学生を育成するため、下記 of 3学科で構成されている。

- 物質生命理工学科
- 機能創造理工学科
- 情報理工学科

物質生命理工学科は「自然と融和した新しい物質観と生命観 of 教授」、機能創造理工学科は、「地球環境や人間環境への貢献に資する“もの”を実現（創造）する叡智 of 教授」、情報理工学科は、「“情報”を通して人間と社会に対する深い理解力 of 教授」を特色とした教育を行う。

本学では全学共通科目と学科科目に分けて授業科目が開設され、学生諸君はそのおのおのについて規定を満たすように履修しなければならない。しかしながら本来大学は自ら学んで学問を身につける場であるので、履修の内容については各自が主体的に計画を立てて、責任をもって勉学することが大切である。

2. 全学共通科目について

全学共通科目は、学部学科 of 専門分野にのみとられることなく、広い視野に立って現在と将来を洞察することのできる人間 of 形成を目的として設けられている。そのため to 人文、社会および自然科学 of 3分野 of 科目を修めることができるように配慮されている。とくに自然科学、工業技術が人類 of 生活に及ぼす影響が広汎かつ重要になっている現代において、理工学部 to 学ぼうとする者は、その専門的立場での社会的責任を果たすために、人間と社会およびそれらをとるまく環境に対する健全な価値観と判断力とを必要とする。それ故全学共通科目を偏りなく学習することに、積極的な意義を見いだしてもらいたい。

なお、理工学部 of 08年次以降 of 学生は履修できる科目が限られている。（全学共通科目（理工学部08～10年次生） of 指定科目のみ of 表を要覧共通編p.105～116に記載してある。）履修登録の際は十分注意すること。

① 外国語について

大学での科学・技術 of 勉学が進むにつれて、外国 of 教科書・文献を読む必要にせまれる。また外国語によって研究成果を発表しなければならない機会もある。さらに卒業後はどの方向に進み、どの分野で働くにしても外国語は一層必要となるであろう。それは科学・技術 of 国際性に由来するものであり、その傾向は今後ますます強くなるであろう。しかしながら外国語 of 重要なことはこのような実用的な理由だけでなく、知性と感受性 of 豊かさという科学・技術者にとって欠くことのできない性格 of 形成にも役立つからである。

本学は国際間 of かけ橋たるべき抱負をもち、強力な教授団により独自の外国語教育 of カリキュラムを制定している。諸君はこの有利な条件を積極的に利用して、記憶力 of 旺盛な大学生時代に外国語を身につけ、将来に悔いを残さぬようにしてほしい。

また第2外国語としては西欧諸国 of 言語だけでなく、中国語、コリア語、フィリピン語、インドネシア語などのアジア諸国語を学ぶことも意義あることである。

② 情報教育について

情報化 of 時代を迎え、各人がコンピューターに関して最低限 of 知識を持つとともに、将来高度にコンピューターを使うためにコンピューター言語 of 基礎を身につけておくことは、望ましいというだけでなく、必要不可欠なものとなりつつある。このことを念頭において「情報リテラシー演習」を受講してもらいたい。

③ 保健体育について

健康 of 維持と向上が重要なことはいままでもないが、とくに理工学部では実験・実習、長時間 of 演習があり、また卒業後も工場、実験室での作業や、長時間 of 計算など、強じんな体力・気力が要求されることが多い。それ故、「ウエルネスと身体」および保健体育系選択必修科目 of 授業に出席するだけでなく、学業に支障のない範囲で課外 of スポーツ活動に進んで参加し、体力・気力を充実させ、健康で明朗な生活を送るように希望する。

3. 学科科目について

学科科目は、理工学部 of 学生が共通に履修するべき科目群 of 理工共通科目Ⅰ群、Ⅱ群、各学科での学習 of 中心となる科目群 of 学科コア科目、各学科 of 専門科目としての学科専門科目 of 4種に分類される。これらの中には必修科目、選択必修科目、選択科目と自由科目がある。自由科目は単位を取得しても卒業単位には算入されない。

① 理工共通科目Ⅰ群

理工共通科目Ⅰ群には、学生諸君が理工学部の学生として見聞を広めるための理工学総論の他、理工学部を学ぶ上での基礎科目を配置した。この群には、「科学技術英語」も配置されている。

② 理工共通科目Ⅱ群

理工共通科目Ⅱ群には、各学科の学生諸君が学科コア科目・学科専門科目を学ぶ上で必要な科目群が配置されている。

③ 学科コア科目

学科コア科目には、実験実習、ゼミナール、卒業研究等、各学科のコアとなる科目群が配置されている。

④ 学科専門科目

学科専門科目は、いくつかの群と系（情報理工学科を除く）から構成されている。これらの科目を学生諸君が自分の専門を見つける鍵となる「キーテーマ」・系に沿って履修することにより、学生諸君のキャリアプランを実現可能にしてある。

4. 科学技術英語

理工共通科目Ⅰ群の中に、一連の系統的な科学技術英語科目を配置している。この目的は、英語を実社会で有効に使用して仕事ができる能力を身に付けることにある。外国の文献を読み、国際的な場に論文を発表し、さらに国際会議や各種の契約・交渉等を英語で不自由なく進めるためには、誤解のない明快、簡潔な英語を心がけ、また科学や技術における固有の用語にも習熟しなければならない。

各科目は下表に記すように構成されている。科学技術英語科目のうち、「科学技術英語1A～F」「科学技術英語2A～F」からそれぞれ1科目2単位ずつを、選択必修科目として修得する必要がある。ただし、1と2では異なるアルファベットの科目を修得しなければならない。「科学技術英語3A～I」は自由科目で、**卒業に要する単位には算入されない**が、積極的に履修し、英語を使いこなせる技術者・研究者になってもらいたい。

この一連の科目の中から10単位以上（自由科目の中から6単位以上）を修得し、かつ卒業論文等を英語で作成し卒業する学生には、理工学部から「系統的な科学技術英語教育」修了認定証が授与される。

科学技術英語の履修年次と内容（詳細な内容はシラバスを参照のこと）

標準履修年次	履修形態	科目名（主要分野）	内容説明
2年次春	選択必修科目	1A（数学） 1B（応用数学） 1C（物理） 1D（化学） 1E（生物） 1F（情報）	英語で書かれた大学初年度レベルの教科書の講読
2年次秋	選択必修科目	2A（数学） 2B（応用数学） 2C（物理） 2D（化学） 2E（生物） 2F（情報）	英語で書かれた大学初年度レベルの教科書の講読
3・4年次春	自由科目	3A（Presentation I） 3B（Writing & Listening I） 3C（Sci.& Eng. Course A） 3D（Sci.& Eng. Course B） 3H（Communication Skills）	
3・4年次秋	自由科目	3E（Presentation II） 3F（Writing & Listening II） 3G（Sci.& Eng. Course C） 3I1・3I2（Qualification Exam）	

注1) 選択必修科目については、人数により履修クラスを調整することがある。

注2) 自由科目については、開始時にレベルテストを行い履修を制限することがある。

「系統的な科学技術英語教育」修了認定証授与条件：

科目単位として合計10単位以上（自由科目の中から6単位以上）を習得し、かつ卒業論文等を英語で作成すること。

詳細および手続等については、理工学部事務室（4号館590室）まで問い合わせてください。

5. 大学院について

本学には博士前期・後期課程の大学院が設置されている。博士前期課程2年間を修了すると修士の学位が与えられる。理工学は多岐深遠なので、大学院では学部での基礎的かつ一般的な学習にもとづき、高度の専門教育が行われる。科学技術の高度化とともに、修士あるいは博士の社会需要は伸びつつある。また履修年限の短縮なども検討されている。学部在学中に大学院への進学のこととも考え自分の進路を定めてほしい。

なお、「大学院入学前科目履修制度」により成績優秀な学部生は、大学4年次に理工学研究科があらかじめ指定した科目を履修することができ、本学の大学院進学後、定められた上限単位数の範囲内で入学前単位として認定される。

大学院入学前科目履修制度で履修した科目は、**卒業に必要な単位としては認められない。**

入学前科目履修の詳細については、理工学研究科事務室（4号館590室）に問い合わせてください。

6. 資格について

所定の科目を修得して本学部各学科を卒業することにより、幾つかの資格の取得や受験の条件(の一部)を満たすものがある。主な幾つかのものについては本要覧中で説明する。

① 教職課程について

中学校および高等学校の教員になるためには、教育職員免許状を有していなければならない。本学を卒業し、教育職員免許法に定められている科目を履修し、単位を修得した者は、本人の申請に基づき「中学校教諭1種」および「高等学校教諭1種」免許状が教育委員会により与えられる。

教職課程とは、教育職員免許法により授与される免許状を取得するために履修するコースであり、理工学部では各学科で次表の各教科に関する課程が用意されている。教員免許を取得しようとする学生は、各科目の履修登録とともに、所定の期間に教職課程の履修登録をしなければならない。詳しくは『履修要覧(課程編)』を参照のこと。教職課程に関わる科目の履修には様々な注意があるので、履修登録の際には各自で十分に確認されたい。理工学部新規教職課程ガイダンスは4月8日(木)3時限目(場所は12-303教室)に行なう。

学科	中学校教諭1種	高等学校教諭1種
物質生命理工学科	理科	理科
機能創造理工学科	理科・数学	理科・数学・工業
情報理工学科	数学	数学・情報

② 電気主任技術者資格について

電気事業法および関連法令の規定により、経済産業省認定大学において所定の科目単位を修得した上で所定の実務経験を積むと、電気主任技術者の資格を取得することができる。本学では機能創造理工学科のみが対象である。詳しくは機能創造理工学科の節の「電気主任技術者資格とその取得について」を参照のこと。

③ 無線従事者資格について

電波法の規定により、無線通信に関する所定の科目を修得すると、申請により無線従事者の資格を取得できる。情報理工学科の専門科目を含むが、他学科生でも卒業に必要な科目の範囲内での履修が可能である。詳しくは情報理工学科の節の「無線従事者免許について」を参照のこと。

7. 理工学部早期卒業制度について

早期卒業とは、在学期間(休学期間を除く)が3年以上あり、所定の手続きを経て、3年次終了時または4年次春終了時をもって卒業すること(以下、それぞれ3年次3月卒業または4年次9月卒業という)を言う。

① 早期卒業希望登録の資格と手続き

①-1. 2年次終了時に下記の条件を全て満たしている学生は、早期卒業希望登録が出来る。

- (1) 全学共通科目を、1年次の必修科目全てを含み卒業算入30単位以上修得していること
- (2) 学科科目を、2年次までの必修科目全てを含み卒業算入60単位以上修得していること
- (3) 全科目および学科科目のGPAが共に3.65以上(成績表の数値)であること

①-2. 早期卒業希望登録の手続きは下記の通り。

- (1) 3年次開始時に指導を希望する教員の承諾を受けて「卒業研究Ⅰ」を履修登録すると共に、「早期卒業希望登録申請書」を提出する。
- (2) 「早期卒業希望登録申請書」には「卒業研究Ⅰ」の指導教員の承認印を受ける。
- ①-3. 早期卒業希望登録後は、指導教員から履修指導を受けるとともに、学業の進捗状況を指導教員に随時報告し、適切な指導を受けなければならない。

② 早期卒業の判定

下記の条件を全て満たしている学生は、早期卒業判定希望が出来る。

- (1) 本人が早期卒業を希望し、早期卒業希望登録を行なっていること
- (2) 早期卒業時、卒業に必要な所定の授業科目の単位をすべて修得していること
- (3) 早期卒業時、全科目および学科科目のGPAが共に3.65以上(成績表の数値)であること

③ 早期卒業希望取消・卒業時期の変更など

早期卒業希望登録後の希望卒業時期の変更および早期卒業希望登録そのものを取り消す場合は、次の手続きを行う必要がある。

- (1) 卒業希望時期の変更は、「早期卒業希望時期変更届出書」に指導教員の承認印を受けて、[手続]の提出期限までに学科長まで届け出ること

- (2) 早期卒業希望登録の取消は、「早期卒業希望登録取消届出書」に指導教員の承認印を受けて、[手続]の期限までに学科長まで届け出ること。

[手続] *書類の配付および詳細は理工学部事務室(4号館590室)にお問い合わせください。

提出書類	提出時期	
早期卒業希望登録申請書	3年次の4月1日～4月末日(大学休業日を除く)まで	
早期卒業希望時期変更届出書	3年次の秋履修登録期間まで	
早期卒業希望登録取消届出書	3年次3月卒業取消の場合	3年次の秋履修中止期間まで
	4年次9月卒業取消の場合	4年次の春履修中止期間まで

理工学部共通

開講科目一覧表

理工共通科目 I 群

履修年度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目 理工共通科目 I 群	SCT10100	理工学総論 I	2	春	大井隆夫 安増茂善 東岸地野徹 江馬克一	1	物質生命理工学科用クラス 輪講
	SCT10100	理工学総論 I	2	春	築地徹浩 岸野克一 江馬一弘	1	機能創造理工学科用クラス 輪講《合併》
	SCT10100	理工学総論 I	2	春	服部武久 田村恭健 筱田一	1	情報理工学科用クラス 輪講
	SCT10200	理工学総論 II	2	秋	築地徹浩 岸野克一 江馬一弘 服部武久 田村恭健	1	物質生命理工学科用クラス 輪講
	SCT10200	理工学総論 II	2	秋	大井隆夫 安増茂善 東服部武久 田村恭健	1	機能創造理工学科用クラス 輪講
	SCT10200	理工学総論 II	2	秋	大井隆夫 安増茂善 東岸地野徹 江馬克一	1	情報理工学科用クラス 輪講
	SCT10300	理工学概論 I (環境と生命)	2	春	池尾茂健 小林健一郎	1	輪講 各学科1クラス
	SCT10300	理工学概論 I (環境と生命)	2	春	小池尾茂 林健一郎	1	輪講 各学科2クラス
	SCT10400	理工学概論 II (安全と倫理)	2	秋	梶谷正次 藤原佳誠 曄道明智 高尾明 伊角藤潔 皆智宏	1	輪講
	SCT10500	数学A (線型代数)	2	春	横山和夫	1	物質生命理工学科1クラス《合併》
	SCT10500	数学A (線型代数)	2	春	中島俊樹	1	物質生命理工学科2クラス《合併》
	SCT10500	数学A (線型代数)	2	春	辻元	1	機能創造理工学科1クラス
	SCT10500	数学A (線型代数)	2	春	武藤康彦	1	機能創造理工学科2クラス《合併》
	SCT10500	数学A (線型代数)	2	春	田原秀敏	1	情報理工学科1クラス《合併》
	SCT10500	数学A (線型代数)	2	春	五味靖	1	情報理工学科2クラス
	SCT10600	数学B (微分積分)	2	春	角皆宏	1	物質生命理工学科1クラス
	SCT10600	数学B (微分積分)	2	春	筱田健一	1	物質生命理工学科2クラス
	SCT10600	数学B (微分積分)	2	春	石田政司	1	機能創造理工学科1クラス《合併》
	SCT10600	数学B (微分積分)	2	春	申鉄龍	1	機能創造理工学科2クラス《合併》

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	理工共通科目Ⅰ群	SCT10600	数学B（微分積分）	2	春	後藤 聡 史	1	情報理工学科1クラス《合併》
		SCT10600	数学B（微分積分）	2	春	都築 正 男	1	情報理工学科2クラス
		SCT20100	数学C（確率統計）	2	春	後藤 聡 史	2	物質生命理工学科1クラス 注2
		SCT20100	数学C（確率統計）	2	春	平 田 均	2	物質生命理工学科2クラス 注2
		SCT20100	数学C（確率統計）	2	春	菊池 昭彦	2	機能創造理工学科用クラス 注2《合併》
		SCT20100	数学C（確率統計）	2	春	伊呂原 隆	2	情報理工学科用クラス 注2
		SCT10700	基礎物理学	2	春	伊藤 直 紀	1	物質生命理工学科1クラス
		SCT10700	基礎物理学	2	春	桑原 英 樹	1	物質生命理工学科2クラス
		SCT10700	基礎物理学	2	春	大槻 東 巳	1	機能創造理工学科1クラス《合併》
		SCT10700	基礎物理学	2	春	清水 清 孝	1	機能創造理工学科2クラス《合併》
		SCT10700	基礎物理学	2	春	高柳 和 雄	1	情報理工学科1クラス《合併》
		SCT10700	基礎物理学	2	春	炭 親 良	1	情報理工学科2クラス《合併》
		SCT10700	基礎物理学	2	春	東 善 郎	1	高校「物理Ⅱ」未履修者向け クラス 注1
		SCT10700	基礎物理学	2	春	LIMAO-VIEIRA Paulo	1	英語クラス 注5
		SCT10800	基礎化学	2	春	大井 隆 夫	1	物質生命理工学科1クラス
		SCT10800	基礎化学	2	春	板谷 清 司	1	物質生命理工学科2クラス
		SCT10800	基礎化学	2	春	幸田 清一郎	1	機能創造理工学科1クラス《合併》
		SCT10800	基礎化学	2	春	竹岡 裕 子	1	機能創造理工学科2クラス《合併》
		SCT10800	基礎化学	2	春	梶谷 正 次	1	情報理工学科1クラス《合併》
		SCT10800	基礎化学	2	春	小駒 益 弘	1	情報理工学科2クラス
		SCT10900	基礎生物学	2	秋	田宮 徹	1	物質生命理工学科1クラス《合併》
		SCT10900	基礎生物学	2	秋	小林 健一郎	1	物質生命理工学科2クラス《合併》
		SCT10900	基礎生物学	2	秋	井内 一 郎	1	機能創造理工学科1クラス《合併》
		SCT10900	基礎生物学	2	秋	齋藤 玉 緒	1	機能創造理工学科2クラス《合併》
		SCT10900	基礎生物学	2	秋	笹川 展 幸	1	情報理工学科1クラス《合併》
		SCT10900	基礎生物学	2	秋	熊倉 鴻之助	1	情報理工学科2クラス《合併》
		SCT11000	基礎情報学	2	秋	藤井 進	1	物質生命理工学科1クラス
		SCT11000	基礎情報学	2	秋	宮本 裕一郎	1	物質生命理工学科2クラス
		SCT11000	基礎情報学	2	秋	伊藤 潔	1	機能創造理工学科1クラス
		SCT11000	基礎情報学	2	秋	川端 亮	1	機能創造理工学科2クラス《合併》
		SCT11000	基礎情報学	2	秋	川中 彰	1	情報理工学科1クラス《合併》
		SCT11000	基礎情報学	2	秋	山中 高 夫	1	情報理工学科2クラス
		SCT11100	基礎物理実験・演習	1	春	田中 大 星野 正光 桑原 英樹 岡田 邦宏	1	物質生命理工学科用クラス 注3
		SCT11100	基礎物理実験・演習	1	春	大槻 東 巳 池尾 茂彦 黒江 晴彦 櫻田 英之	1	機能創造理工学科用クラス 注3《合併》
		SCT11100	基礎物理実験・演習	1	春	水谷 由 宏 鈴木 啓史 高柳 俊 暢 高柳 和 雄	1	情報理工学科用クラス 注3《合併》
		SCT11200	基礎化学実験・演習	1	春	梶谷 正次 他	1	物質生命理工学科用クラス 注3
SCT11200	基礎化学実験・演習	1	春	幸田清一郎 他	1	機能創造理工学科用クラス 注3《合併》		

履修年度		科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	理工共通科目Ⅰ群	SCT11200	基礎化学実験・演習	1	春	小駒 益弘 他	1	情報理工学科用クラス 注3
		SCT11300	基礎生物・情報実験・演習	1	秋	林 謙介 田村 恭久 他	1	輪講, 物質生命理工学科用クラス 注3注4《合併》
		SCT11300	基礎生物・情報実験・演習	1	秋	林 謙介 伊呂原 隆 他	1	輪講, 機能創造理工学科用クラス 注3注4《合併》
		SCT11300	基礎生物・情報実験・演習	1	秋	林 謙介 伊藤 潔 他	1	輪講, 情報理工学科用クラス 注3注4《合併》
選択必修科目	理工共通科目Ⅰ群	SCT50100	科学技術英語1A (数学)	2	春	辻 元	2	
		SCT50200	科学技術英語1B (応用数学)	2	春	末 益 博 志	2	《合併》
		SCT50300	科学技術英語1C (物理)	2	春	清水 清 孝	2	
		SCT50400	科学技術英語1D (化学)	2	春	橋 本 剛	2	
		SCT50400	科学技術英語1D (化学)	2	春	神 澤 信 行	2	
		SCT50500	科学技術英語1E (生物)	2	春	牧 野 修	2	《合併》
		SCT50600	科学技術英語1F (情報)	2	春	田 村 恭 久	2	《合併》
		SCT50600	科学技術英語1F (情報)	2	春	高 岡 詠 子	2	《合併》
		SCT50700	科学技術英語2A (数学)	2	秋	中 島 俊 樹	2	《合併》
		SCT50800	科学技術英語2B (応用数学)	2	秋	武 藤 康 彦 申 鉄 龍	2	輪講
		SCT50900	科学技術英語2C (物理)	2	秋	東 善 郎	2	《合併》
		SCT50900	科学技術英語2C (物理)	2	秋	SULLIVAN James Patric	2	《合併》
		SCT51000	科学技術英語2D (化学)	2	秋	内 田 寛	2	《合併》
		SCT51100	科学技術英語2E (生物)	2	秋	熊 倉 鴻之助	2	
		SCT51200	科学技術英語2F (情報)	2	秋	ゴンサルベス タッド	2	
自由科目	理工共通科目Ⅰ群	SCT80100	理工学概論Ⅲ (科学技術史)	2	秋	田 中 大 幸 田 清一郎 萩 原 行 人 熊 倉 鴻之助 筱 田 健 一 和 保 孝 夫	2~4	輪講
		SCT80200	理工学概論Ⅳ (知的財産権)	2	春	*藤 田 高 弘	2~4	
		SCT81100	科学技術英語3A (Presentation I)	2	春	荒 井 隆 行	3~4	《合併》
		SCT81200	科学技術英語3B (Writing & Listening I)	2	春	BROOKS Daniel	3~4	《合併》
		SCT81300	科学技術英語3C (Sci.& Eng. Course A)	2	春	HOWELL Frank	3~4	《合併》
		SCT81400	科学技術英語3D (Sci.& Eng. Course B)	2	春	LIMAO-VIEIRA Paulo	3~4	《合併》
		SCT81500	科学技術英語3E (Presentation II)	2	秋	HOWELL Frank	3~4	《合併》
		SCT81600	科学技術英語3F (Writing & Listening II)	2	秋	BROOKS Daniel	3~4	《合併》
		SCT81700	科学技術英語3G (Sci.& Eng. Course C)	2	秋	ゴンサルベス タッド	3~4	《合併》
		SCT81800	科学技術英語3H (Communication Skills)	2	春	ゴンサルベス タッド	3~4	《合併》
		SCT81800	科学技術英語3H (Communication Skills)	2	春	HOWELL Frank	3~4	《合併》
		SCT81900	科学技術英語3I1 (Qualification Exam.)	2	秋	*篠 田 愛 理	3~4	《合併》
		SCT82000	科学技術英語3I2 (Qualification Exam.)	2	秋	HOWELL Frank	3~4	《合併》

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
自由科目	理工群 I群 SCT82100	電気法規と施設管理	2	秋	*森 田 潔	3~4	
	SCT82200	電気通信法規	2	秋	*魚 留 元 章	3~4	
	SCT82300	電力工学設計および製図	2	春	*阿 曾 俊 幸	3~4	135分授業

(注1) 高校での「物理Ⅱ」未履修者向けのクラスである。このクラスの履修については理工学部からの指示に従うこと。

(注2) 3年次以降の学生は、履修クラスについて理工学部からの指示に従うこと。

(注3) 2年次以降の学生は、以下に指定するクラス（水曜日開講）を履修すること。

「基礎物理実験・演習」 物質生命理工学科向けクラス

「基礎化学実験・演習」 機能創造理工学科向けクラス

「基礎生物・情報実験・演習」 情報理工学科向けクラス

(注4) 「基礎生物・情報実験・演習」については、初日の注意事項について、9月中旬に掲示板を見ること

(注5) 本講義は英語で行なわれる。このクラスの履修については、理工学部からの指示に従うこと。

《合併》：合併科目あり。詳細はp.443～447参照。

理工共通科目Ⅱ群

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目 (備考を必ず参照のこと)	理工共通科目Ⅱ群	SCT60100	ベクトル解析の基礎	2	秋	佐藤 美洋	1~2	各学科1クラス《合併》
		SCT60100	ベクトル解析の基礎	2	秋	加藤 昌英	1~2	各学科2クラス《合併》
		SCT60200	微分方程式の基礎	2	秋	石田 政司	1~2	注1
		SCT60200	微分方程式の基礎	2	秋	田原 秀敏	1~2	注1
		SCT60200	微分方程式の基礎	2	秋	笹川 徹史	1~2	注1《合併》
		SCT60300	現代物理の基礎	2	秋	田中 大紀 伊藤 直紀	1~2	輪講《合併》
		SCT60400	電気・電子回路の基礎	2	秋	野村 一郎	1~2	各学科1クラス《合併》
		SCT60400	電気・電子回路の基礎	2	秋	中村 一也	1~2	各学科2クラス
		SCT60500	無機化学(分析化学)	2	秋	早下 隆士	1~2	《合併》
		SCT60600	有機化学(有機分子)	2	秋	増山 芳郎	1~2	《合併》
		SCT60700	物理化学(化学熱力学)	2	秋	高橋 和夫	1~2	
		SCT60800	複素関数論	2	秋	加藤 昌英	2~3	各学科1クラス《合併》
		SCT60800	複素関数論	2	秋	平田 均	2~3	各学科2クラス《合併》
		SCT60900	応用解析の基礎	2	春	平田 均	2~3	各学科1クラス《合併》
		SCT60900	応用解析の基礎	2	春	大内 忠	2~3	各学科2クラス《合併》
		SCT61000	熱統計力学の基礎	2	春	関根 智幸	2~3	
		SCT61100	情報生物学の基礎	2	春	笹川 展幸 熊倉 鴻之助	2~3	輪講
		SCT61200	設計・CADの基礎	2	春	鈴木 隆之 久森 紀之	2~3	[115名]
		SCT61300	工業材料・加工の基礎	2	春	鈴木 啓史	2~3	《合併》
		SCT61400	電子回路	2	秋	田中 衛	2~3	《合併》
		SCT61500	力学(質点と剛体の力学)	2	春	曄道 佳明	2~3	《合併》
		SCT61600	テンソル解析の基礎	2	秋	長嶋 利夫	2~3	
		SCT61700	マテリアルサイエンス	2	春	高井 健一	2~3	《合併》
		SCT61800	電磁気学の基礎	2	春	藤井 麻美子	2~3	《合併》
		SCT61900	電気回路	2	春	高尾 智明	2~3	[118名]《合併》
		SCT62000	制御基礎	2	秋	武藤 康彦	2~3	《合併》
		SCT62100	数値計算法	2	春	曾我部 潔	2~3	各学科1クラス《合併》
		SCT62100	数値計算法	2	春	笹川 徹史	2~3	各学科2クラス《合併》
		SCT62200	分子遺伝学	2	春	安増 茂樹 牧野 修	2~3	輪講
		SCT62300	細胞生物学	2	秋	林 謙介	2~3	
		SCT65800	伝熱工学	2	秋	鈴木 隆	2~3	
		SCT65900	先進電気エネルギー概論	2	秋	*小柳 薫	2~3	電気学会寄附講座
		SCT66000	先進的Webサービス技術と実現	2	春	田村 恭久	2~3	[30名], ニフティ(株)寄附講座
		SCT62400	振動・波動	2	秋	関根 智幸	2~3	△機能創造の学生は選択必修科目
		SCT62500	電磁気学	2	秋	黒江 晴彦	2~3	△機能創造の学生は選択必修科目《合併》
		SCT62600	工業熱力学	2	春	鈴木 隆	2~3	△機能創造の学生は選択必修科目《合併》
SCT62700	材料力学の基礎	2	秋	末益 博志	2~3	△機能創造の学生は選択必修科目《合併》		
SCT62800	機械力学	2	秋	曾我部 潔	2~3	△機能創造の学生は選択必修科目《合併》		
SCT62900	流体力学	2	秋	築地 徹浩	2~3	△機能創造の学生は選択必修科目《合併》		
SCT63000	メカトロニクス	2	秋	宮武 昌史	2~3	△機能創造の学生は選択必修科目《合併》		
SCT63100	電子物性工学	2	秋	岸野 克巳	2~3	△機能創造の学生は選択必修科目《合併》		
SCT63200	電磁波工学	2	秋	下村 和彦	2~3	△機能創造の学生は選択必修科目《合併》		
SCT63300	量子力学	2	秋	坂間 弘	2~3	△機能創造の学生は選択必修科目《合併》		
SCT63400	熱統計力学	2	秋	後藤 貴行	2~3	△機能創造の学生は選択必修科目《合併》		
SCT63500	コンピュータネットワーク	2	秋	工藤 輝彦	2~3	□情報理工の学生は選択必修科目		
SCT63600	データ構造とアルゴリズム	2	秋	宮本 裕一郎	2~3	□情報理工の学生は選択必修科目		

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目 (備考を必ず参照のこと)	理工 共通 科目 II 群	SCT63700	データベース	2	秋	高岡 詠子	2～3 [85名]□情報理工の学生は選択必修科目
		SCT63800	プログラミング言語論	2	秋	川端 亮	□情報理工の学生は選択必修科目《合併》
		SCT63900	デジタル信号処理	2	秋	荒井 隆行	□情報理工の学生は選択必修科目《合併》
		SCT64000	電磁気測定	2	秋	炭 親 良	△機能創造の学生は選択必修科目 □情報理工の学生は選択必修科目
		SCT64100	集積回路の基礎	2	春	和保 孝夫	△機能創造の学生は選択必修科目 □情報理工の学生は選択必修科目 《合併》
		SCT64200	デジタル回路	2	秋	和保 孝夫	□情報理工の学生は選択必修科目《合併》
		SCT64300	代数学基礎	2	春	都築 正男	□情報理工の学生は選択必修科目《合併》
		SCT64400	群論の基礎	2	秋	五味 靖	□情報理工の学生は選択必修科目《合併》
		SCT64500	幾何学基礎	2	春	石田 政司	□情報理工の学生は選択必修科目《合併》
		SCT64600	微分幾何の基礎	2	秋	辻 元	□情報理工の学生は選択必修科目
		SCT64700	オペレーションズリサーチ	2	春	伊呂原 隆	□情報理工の学生は選択必修科目《合併》
		SCT64800	原子・分子科学	2	春	田中 大	○物質生命の学生は選択必修科目
		SCT64900	量子物理化学	2	秋	星野 正光	○物質生命の学生は選択必修科目《合併》
		SCT65000	無機化学（無機元素化学）	2	春	長尾 宏隆	○物質生命の学生は選択必修科目
		SCT65100	有機化学（有機反応）	2	春	杉山 徹	○物質生命の学生は選択必修科目《合併》
		SCT65200	物理化学（平衡・速度論）	2	春	久世 信彦	○物質生命の学生は選択必修科目
		SCT65300	動物生理学	2	春	千葉 篤彦	○物質生命の学生は選択必修科目
		SCT65400	電気化学	2	秋	遠藤 明	○物質生命の学生は選択必修科目《合併》
		SCT65500	生物有機	2	秋	陸川 政弘	○物質生命の学生は選択必修科目《合併》
		SCT65600	地球環境科学	2	秋	木川田 喜一	○物質生命の学生は選択必修科目 △機能創造の学生は選択必修科目
SCT65700	生物化学	2	春	神澤 信行	○物質生命の学生は選択必修科目《合併》		

(注1) クラス分けは追って指示する。

《合併》：合併科目あり。詳細はp.443～447参照。